ろうきん

News Release

2026 年 3 月 13 日

お客さま　各位

沖 縄 県 労 働 金 庫

ろうきん会員の“想い”がつまった寄付金を「生理の貧困」解消支援に向けて贈呈

県内全 12 地区のろうきん推進委員会[※1]、沖縄ろうきんの会員団体（労働組合、共済会等）、沖縄ろうきんが三位一体となり、2025 年４月から 11 月にかけて実施した「笑顔であいたい感謝祭 2025[※2]」（以下、「感謝祭」という）において、面談・アンケートシートの提出１枚につき 100 円を沖縄ろうきんが負担し、社会貢献活動に取り組む団体等へ寄付を実施する企画を展開しました。

今般、コロナ禍で顕在化した「生理の貧困」という社会課題の解消に向けた一助として、「働く仲間のゆめ・みらい基金」へ寄付を行いました。寄付金の使途は本基金で取り組む「沖教組『サニタリーショーツ』無償配布制度」における年度必要個数の補充資金として優先的に充てるものとします。

つきましては、下記のとおり贈呈式を行いましたので、お知らせいたします。

※1 ろうきん推進委員会とは・・・
ろうきんの各会員団体から選出された推進委員で構成された組織。会員の意見、要望をろうきんの事業に反映させる、ろうきんの商品・サービスを会員および全勤労者へ推進する、労働者自主福祉運動全体の発展に寄与する、などを目的としております。

※2 感謝祭とは・・・会員の皆さま（会員構成員）との面談やアンケートのご回答により、当金庫職員が生活向上に向けたアドバイスや、お金に関する相談受付を行うもの。2015 年から毎年実施し、延べ 102,000 名の会員構成員に参加いただいております。（主催：ろうきん各地区推進委員会）

１．贈呈式の日にち・場所

① 日にち ： 2026 年 3 月 13 日（金）

場　所 ： 沖縄県教育会館

２．贈呈者

ろうきん推進委員会（ならびに沖縄県労働金庫）

※贈呈式では、感謝祭および本寄付取り組みの主催である、県内全 12 地区の「ろうきん推進委員会」を代表して、ろうきん地区推進委員会 議長 川平　朝之さま（所属：ダブルツリーヒルトン那覇首里城労働組合）が贈呈を行いました。

3．贈呈(寄付)金額

800,000 円

4. 贈呈（寄付）先について

ろうきんこくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金	
主管	公益財団法人沖縄県労働者福祉基金協会
目的	子どもの貧困の改善・解決に向け、公的支援が及ばない部分のサポートに取り組む。 基金詳細 URL：https://www.okinawa-rokin.or.jp/sp/about/1555404608/1555404667/

5．寄付金の使途

「生理の貧困」解消に向けた協同取り組み

・取り組み団体

公益財団法人沖縄県労働者福祉基金協会

沖縄県教職員組合

沖縄県労働金庫

・具体的な取り組み

【取組名称】沖教組「サニタリーショーツ」無償配布制度

【取組期間】2026 年 4 月中旬～2027 年 3 月中旬（予定）

【配布対象】主に経済的理由で生理用品の購入が難しいと思われる児童・生徒

6．贈呈式写真

ろうきんこくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金 贈呈式

右から、

沖縄県教職員組合　森岡　稔　さま、

公益財団法人沖縄県労働者福祉基金協会

理事長 仲宗根　哲 さま、

沖縄県教職員組合 女性部長 伊佐 久仁子 さま、

ろうきん地区推進会 議長 川平 朝之さま、

沖縄県労働金庫 専務理事 宇地泊 信司

〈本件に関するお問合せ先〉

沖縄県労働金庫 営業推進部

会員地域支援課 木口　TEL：098-861-0194